平戸市立田助小学校　学校だより

田助愛　～たすけあい～



令和8年10月23日　文責:野口

修学旅行を終えて

１０月１３日と１４日の２日間、６年生６名が長崎市へ修学旅行に行きました。その様子を紹介します。

前日は興奮して眠れなかったためか、行きのバスでは眠っている子が多く見られました。KTN テレビ長崎の見学では、テレビカメラの操作を体験したり、ニュース番組の制作現場を見学したりする中で、次第に緊張もほぐれ、楽しみながら学んでいました。夕方のニュースで「平戸市から来ました。・・・」と６名のメッセージを放送していただくという、うれしい機会にも恵まれました。

平和公園では平和集会を行い、平和への願いを新たにしました。原爆資料館では、一生懸命にメモを取りながら見学する姿が見られ、時間が足りないと感じるほど熱心に学んでいました。長崎歴史文化博物館では、体験活動を通して長崎の歴史や文化に親しみました。その後は諏訪神社近くの歴史ある銭湯で入浴し、一日の疲れを癒しました。夜は早めに休み、翌日に備えていたようです。

２日目は、子供たちが楽しみにしていた自主研修でした。電車で大浦天主堂へ向かい、その後、眼鏡橋、浜町アーケード、新地中華街、長崎駅前などを巡りました。６人で協力しながら活動する姿が印象的でした。活動の様子を見守っていましたが、どの場所でも安全に気を付けながら、仲良く楽しく行動することができていました。昼食は自分たちで考えてコンビニで購入し、アミュプラザの屋上で食べていました。食事を楽しんだり、仲良く過ごしたりする姿は、とてもほほえましいものでした。



今回の修学旅行では、よく学び、よく活動し、たくさんの思い出をつくることができました。６人の絆もさらに深まったことでしょう。子供たちの心に長く残る、思い出深い修学旅行となりました。

体験活動の秋

過ごしやすい季節となったこの秋、各学年ではさまざまな体験活動に取り組んでいます。

３・４年生は、「鬼洋蝶づくり」に励んでいます。地域の方々のご指導のもと、伝統的な凧づくりを行っています。小刀を初めて手にする子も多く、ものづくりの楽しさや難しさを実感できる貴重な体験となっています。１１月４日には、川内峠で自分たちが作った鬼洋蝶を大空に揚げる予定です。



１・２年生は、干し柿作りに取り組んでいます。渋柿が干されることで少しずつ甘くなっていく様子を観察しながら、自然の不思議や昔の人々の知恵について学んでいます。子供たちは体験を通して生き生きと学びを深めています。

１１月の行事予定

- ３日（火）文化の日
- ４日（水）３・４年鬼洋蝶あげ（10:30 頃 川内峠）
- ７日（土）リサイクル活動（8:30 積込み開始）
- ８日（日）ふれあい交流会（9:00～ 運動場）
- １０日（火）読書集会（田助っ子タイム）
- １４日（土）県ＰＴＡ平戸大会（文化センター）
- １５日（日）家庭の日
- １８日（水）全校読み語りの会（３校時）
- １９日（木）代表委員会（６校時）
- ２３日（月）勤労感謝の日
- ２５日（水）中野小研究発表会（12:30 下校）